

Rails技術者認定試験のご紹介

平成23年4月14日



Rails技術者認定試験運営委員会
Mail: office@railscp.jp
公式Twitter <http://twitter.com/railscp>

コンテンツ

1. Data & Topics
2. Rails技術者認定試験運営委員会について
3. Rails3技術者認定ブロンズ試験について



Data & Topics

Rails技術者認定試験運営委員会設立の発表

@IT とアールラーニング、国内の Ruby on Rails 技術者育成に向けて
Rails 技術者認定試験運営委員会を発足
(2010年11月19日発表)

Rails技術者認定試験運営委員会(所在地:東京都新宿区(アールラーニング内)、以下、運営委員会)は Rails 3技術者認定ブロンズ・ベータ試験の受験要項を以下の通り公開しました。また、運営委員会のWebページを、アイティメディアが運営するITエンジニア向けの技術情報メディア「@IT(アットマーク・アイティ)」内に本日新設されたRuby on Rails関連情報の専門コーナー「Rails Hub(レイルズ・ハブ)」に公開しました。運営委員会では今回実施するベータ試験の結果を踏まえ、後日本試験に関する詳細を発表の予定です。



<http://www.atmarkit.co.jp/fcoding/rails/>

本、報道発表は@IT、CodeZine、日経ITpro、Yahoo!ニュース、ZDnet、Asahi.com、CNET、cybozu.netニュースなどの主要メディアに掲載されました。

アクセスランキング			
オープンソース/Linux		情報システム	
昨日	週間	昨日	週間
2010年11月22日			
4	【ニュース】アールラーニングなどがRails技術者認定試験を開始へ		



Rails技術者認定試験運営委員会メンバー(@ITより)

日本国内情報処理サービス技術者総数



101.2万人

2010年5月経済産業省「特定サービス産業動態統計調査」

Ruby on Rails技術取得者率2.8%

Ruby on Rails技術取得希望者率24.2%

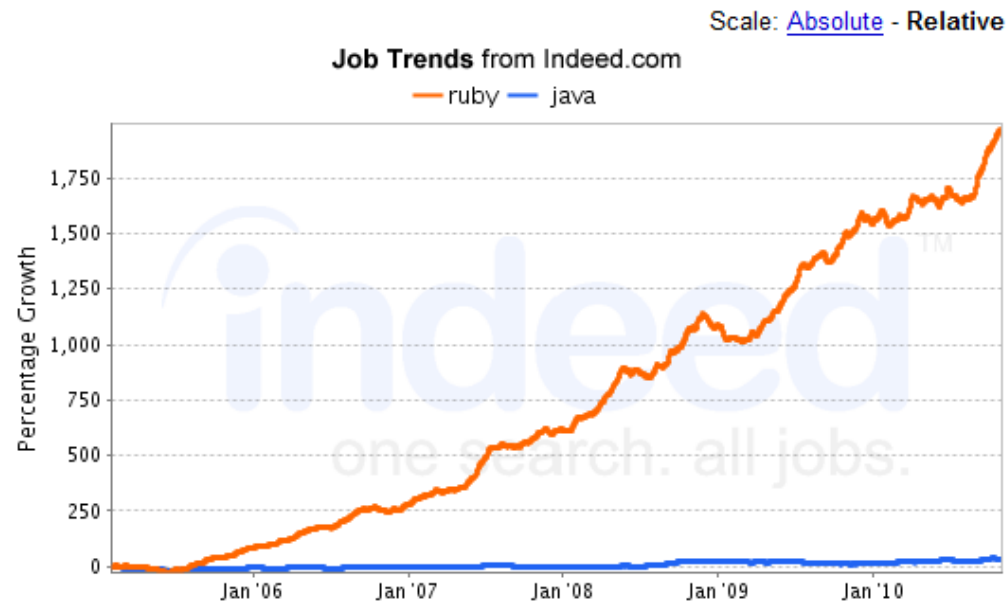
2010年10月@IT調査結果

推定RoR技術者総数：約2.9万人
推定RoR技術取得希望者数：24.5万人

■ ruby, java Job Trends

<http://www.indeed.com/jobtrends?q=ruby%2C+java&relative=1>

ruby, java Job Trends



Indeed.com searches millions of jobs from thousands of job sites.
This job trends graph shows relative growth for jobs we find matching your search terms.

Rails Hub(レイルズ・ハブ)

 <http://www.atmarkit.co.jp/fcoding/rails/>



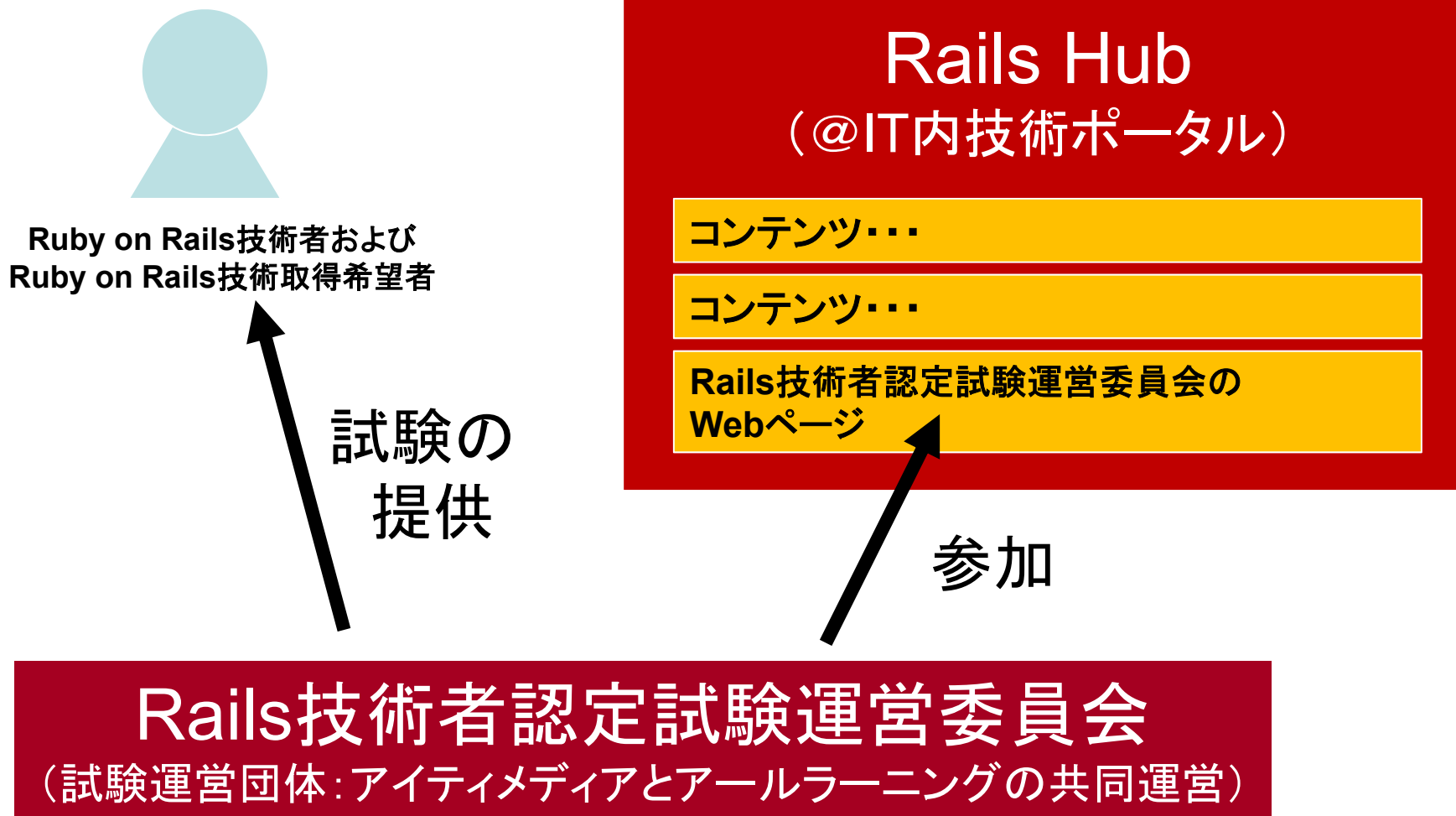
The screenshot shows the Rails Hub website interface. At the top, there's a navigation bar with links like 'Home', 'Coding', 'Rails Hub', etc. Below that is a search bar and a breadcrumb trail: 'Home > Coding > Rails Hub'. The main content area features a large 'Rails Hub' logo and a search bar. Below the logo, there's a featured article titled '【特別対談】異者に興奮するやり方で! Ruby まつもと氏' with a photo of two people. To the right, there's a sidebar with a 'Rails技術者認定試験' banner and a 'ニュース' (News) section listing recent updates.

■ 公式Twitter

– <http://twitter.com/railscp/>



Rails技術者認定試験運営委員会



Rails技術者認定試験運営委員会について

- 設立日 2010年11月19日
- 設立目的
 - Ruby on Rails技術の普及や技術者育成の推進を目的とした活動全般
 - Ruby on Rails技術者認定試験の運営
 - 出題レベルの設定、教材・スクールの認定など上記活動に付随する一切の活動
- 役員
 - 委員長
 - ・ アイティメディア株式会社 @IT編集長 三木 泉
 - ・ 株式会社アールラーニング 代表取締役社長 庄司 貢一郎
 - テクニカルアドバイザー
 - ・ 増井 雄一郎
 - ・ 松田 明
 - ポータル編集WGリーダー
 - ・ アイティメディア株式会社 @IT 副編集長 西村 賢
 - 試験問題作成WGリーダー
 - ・ 株式会社アールラーニング 取締役 金子 憲太郎
 - 事務局長
 - ・ 株式会社アールラーニング マーケティングアドバイザー 吉政 忠志
- 事務局
 - Rails技術者認定試験運営委員会 事務局(アールラーニング内)
 - 〒160-0004 東京都新宿区四谷2-11-6 VARCA四谷 3F
 - TEL:03-6457-7021
 - FAX:03-6457-7022
 - Mail:office@railscp.jp
 - 公式Twitter <http://twitter.com/railscp>

■ 増井 雄一郎氏について

- 2009年までAjax、Ruby on Railsなどの技術を使ったWebアプリケーションの構築や雑誌・書籍への執筆をフリーランスとして日本で活動。PukiWikiなどのソーシャルアプリケーションの企画・開発を得意とする。2009年より渡米しiPhone、iPad関連のアプリケーション開発に従事。主な著書:「Ajax実装のための基礎テクニック」(技術評論社)、「PukiWiki入門まとめサイトをつくろう！」(翔泳社)

■ 松田 明氏について

- フリーランスのRailsプログラマー／Railsコンサルタント。株式会社groovesフェロー。地域Rubyハッカーコミュニティ"Asakusa.rb"主催者。

展開イメージ

段階	試験方式	対象試験	認定教材	補完教材	スクール支援	備考
第一段階	CBT	ブロンズ	ポータル	外部リンク 先のWeb ページ	対策 コース 実施 スクール	ペーパー レス 運営
第二段階	CBT	シルバー ゴールド	市販書籍	ポータル	認定 スクール	

Railsのバージョンアップが落ち着くまでは一切出版をせずに、ポータルサイトとCBTでブロンズ試験を行います。(第一段階)
Railsのバージョンアップが落ち着いたのち、CBT+市販本による運営を展開し、シルバー及びゴールド試験を実施いたします。



Rails3技術者認定ブロンズ試験受験要項

Rails 3 技術者認定ブロンズ試験について

- 名称
 - Rails 3 技術者認定ブロンズ試験
- 目的
 - Ruby on Railsの専門知識の習得を評価できる本試験により、「認定者の雇用機会」や「認定者が所属する会社のビジネスチャンス」の拡大を図ること
- 種別
 - ブロンズ試験:Ruby on Railsの基本知識を問う試験 ※シルバー及びゴールド試験は未定。
- 受験料金
 - ブロンズ試験10,000円/回(税抜)
- 試験開始時期
 - 2011年2月から通年開催
- 試験会場
 - 全国のおデッセイ コミュニケーションズ認定試験会場(CBT)
- その他概要
 - 設問数 40問
 - 試験時間 1時間
 - 合格基準 7割正解
 - 出題形式 選択式(単一または複数選択)
- 主教材コンテンツ
 - @IT 技術ポータル「Rails Hub」内に掲載

Rails 3 技術者認定ブロンズ試験出題範囲

項目	出題割合
1. Rails概要 Railsの各コンポーネント(ActiveRecordやActionPack)の説明や、MVCにおける基礎的な知識 ディレクトリ構造の説明 rake, railsコマンド ActiveSupport	20%
2. ActiveRecord ActiveRecordの構造 モデルの定義 リレーション バリデーション CRUD操作 スコープ マイグレーション	30%
3. ルーティングとActionController config/routes.rb RESTとコントローラ コントローラとデータの入出力 メディアタイプに合わせた出力フォーマット フィルタ	20%

Rails 3 技術者認定ブロンズ試験出題範囲

項目	出題割合
4. ActionViewとヘルパー ERBによるHTMLの出力 JSONの出力 ヘルパー	15%
5. ActionMailer (メール) メールを送信	5%
6. テスト ユニットテストにおけるテスト手法 モデルのテストとコントローラのテスト	10%

<補足>

- ・上記の詳細はRails Hubで公開し、公式Twitterアカウント「@railsjp」にて通知する予定です。
- ・`gem install rails --version='~>3.0'` でインストールされる範囲のみを出題する。プラグイン、`rubygems`は出題範囲には含めない。
- ・前提OSはUnix系だが、基本的にはOSに依存しない出題とする。
- ・本試験では実行環境については問わない。



Rails技術者認定試験推進スクール

- 目的
 - Rails技術者認定試験の普及のためのRails技術者認定試験対策コース推進スクールをマーケティング面で支援する。

- 対象試験
 - Rails 3 技術者認定ブロンズ試験

- 参加条件
 - Rails技術者認定試験推進校プログラム規約への合意
 - Rails技術者認定試験対策コースの開催をWeb上で掲載すること
 - Rails技術者認定ブロンズ試験とRuby技術者認定シルバー試験の両方の合格者 1名の在籍(または承認から半年以内の合格者の在籍)
 - 所定の申請書の提出
 - 参加料金年額6万円(税別)の支払

- 参加メリット
 - 試験問題の閲覧が可能(閲覧場所は東京都内となります)
 - Rails技術者認定試験推進スクールという呼称を使用できる
 - Rails技術者認定試験推進スクールリストへの掲載
 - 上記リストはRails技術者認定試験運営委員会Webサイトに掲示されます。
 - Rails技術者認定試験対策コースの実施
 - 公式Twitterや報道発表等のマーケティング支援が受けられる
 - 報道発表等の支援については発表内容により、支援内容が変わります。

Rails技術者認定試験推進スクール

マーケティング支援

Rails技術者認定試験運営委員会

ご不明な点は事務局までお気軽にお申し付けください。

Rails技術者認定試験運営委員会 事務局(アールラーニング内)

Mail : office@railscp.jp

公式Twitter <http://twitter.com/railscp>

TEL: 03-6457-7021 FAX: 03-6457-7022

〒160-0004 東京都新宿区四谷2-11-6 VARCA四谷 3F